

同 仁

巻頭インタビュー ゆい南病棟スタッフの想い (ゆい南病棟 看護師 西里瑠美子)
 医局便り 検査台に乗って (同仁病院 副院長・外科部長 池村富士夫)
 セクションたより 内視鏡センター
 LEADER'S VOICE 放射線科 副主任 池原義人

2021
3月

広報 vol.253

「正確な診断」「適切な治療」「良質な対応」

医療法人 八重瀬会



同仁病院

創立100周年 これからも地域と共に

■ゆい南病棟 展示スペース



巻頭インタビュー

ゆい南病棟 スタッフの想い

[インタビュー]
 豊島 亮 (企画戦略部)

新 型「コロナウイルス」の影響で、明 るいニュースがなく日々過ぎて いく中、院内の素敵なスペースがあり ますので、紹介します！

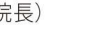
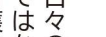
6階ゆい南病棟掲示板には季節に合
 わせた飾り付けで患者さん、ご家族、
 職員の心を和まされています。
 この取り組みを担当されている看護
 師・西里瑠美子さんに突撃インタビュ
 ーをお話を伺いました。

豊：西里さんは当院にどれくらいお勤
 めされていますか？

西：病院ができて、しばらくして入職
 し、一旦退職したけど子育て中に
 戻ってきたので合わせてもう二十
 ウン年くらい(笑)。

豊：すごいですね！これまで病院を支
 えてこられたんですね！とても素
 晴らしいことだと思います！
 ではこの取り組みは、いつ頃から
 どのような思いで始まったのでし
 ょうか？

西：約5年以上前かな。その頃の看
 護師や助手達で、長期療養の病棟
 なので入院期間が長く、大変な思
 いで治療に励んでいるので何か季
 節感があつて楽しんで元気が出る
 空間が欲しいよね！という事から
 始まった記憶があります。
 折り紙教室に通うスタッフもいて
 段々と完成度が上がっていき、当
 初はクリスマスやバレンタインデ
 ーでしたが段々と増えて毎月にな
 りました(笑)。



豊：日々の業務で忙しい中継続は大変
 ではないですか？
 西：看護業務をしながら大変よ！(笑)
 でも当初のコンセプトを継続する
 必要性や患者さんやご家族、スタ
 ッフからお褒めのお言葉を頂くこ
 やつて良かったと思えますね！
 豊：患者さんやご家族からの反響は？
 西：「頑張ってるね」「毎月楽しみに
 しています」とお声掛け頂いてい
 ます。
 車イスの患者さんも見に来ていた
 だき「季節感が味わえて良い」な
 ど、病院スタッフも定期的に見に
 来てくれて、やつて良かったな
 と思えます。
 写真を取りに来る患者さんもいま
 すよ！
 豊：今後のビジョンがありましたらお
 聞かせください。
 西：沖縄独特の行事や季節感を表現で
 きればと思つていますが、日々の
 業務の間ではなかなかねえ。
 リハビリテーション科にも声掛け
 して、患者さんが作業療法で作成
 したものがあれば一緒に飾るのも
 いいかも！
 また、職員の方で創作物があり、
 掲示してもいいという方募集し
 ています！
 豊：手先が器用な方がいないか院内
 を探ってみます！
 お忙しい中、貴重なお話をあり
 がとうございました！

新型「コロナ感染症感染拡大防止の
 ため、面会制限によりご家族と頻繁
 にお会する機会が減り寂しい想いで
 治療を継続されている患者さんへ少
 しても元気を出して、心とむすべ
 りとして西里さん、ゆい南病棟スタ
 ッフの皆さん、今後とも、よろしく
 お願いいたします！



スタッフ紹介

<前列左から> 山内絵里奈、桑江祐子、兼次美奈、照屋奈美乃、池原真弓
 <後列左から> 赤嶺良光医師、渡久地史明医師、嘉手納貴暁(ME)
 山城惟欣医師(内視鏡センター長)、喜屋武隆(診療支援部 部長)

主な業務

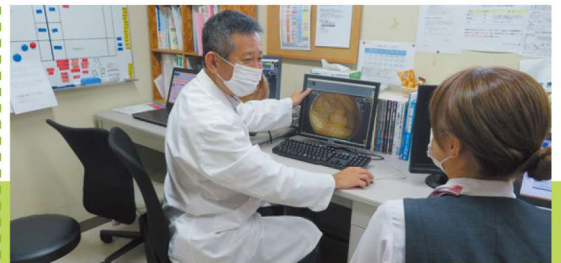
〈内視鏡室業務〉
 ＊検査：上部内視鏡 / 下部内視鏡 / 嚥下内視鏡
 ＊治療：消化管出血に対する止血術
 胃瘻交換 / 胃瘻造設術
 ポリペクトミー
 EMR (内視鏡的ポリープ粘膜切除術)
 ESD (内視鏡的粘膜下層剥離術)
 胸水・腹水ドレナージ
 ＊検査の説明、前処置の介助、機器の点検・洗浄

〈透視室業務〉
 ＊CV (中心静脈カテーテル) 挿入
 ＊PICC (末梢挿入型中心静脈カテーテル) 挿入
 ＊CVポート (皮下埋め込み型中心静脈ポート) 造設、抜去
 ＊PTEG (経皮経食道胃管挿入術) 交換
 ＊イレウスチューブ挿入
 ＊小腸内視鏡
 ＊大腸ステント留置
 ＊ERCP (内視鏡的逆行性膵胆管造影検査)
 ＊胆道系処置

早期食道がん・胃がん・大腸がんの発見のためには定期的な胃カメラ・大腸カメラ検査が必要です。

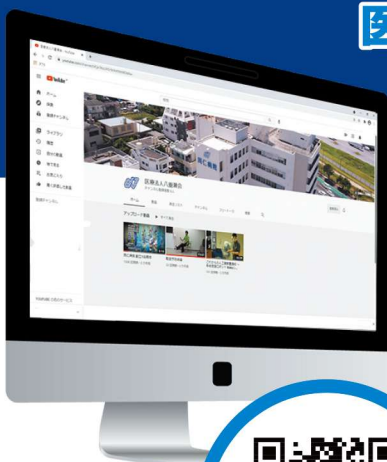
人間ドッグや健康診断受診者も多く受診されており、近頃は低侵襲な内視鏡的治療の件数も増加しています。また、昨年6月よりME (臨床工学技士) がスタッフに加わり、より高度な医療機器の操作が可能となりました。

検査に対し不安をお持ちの方もいると思いますが、患者様に寄り添った医療を提供し安心して検査が受けられるよう日々努めていきます。



医療法人八重瀬会のYouTubeチャンネル、あります!

現在3本の動画が公開されている医療法人八重瀬会のYouTubeチャンネル。健康に役立つ情報やウェビナーのアーカイブ、プロモーション動画等これから随時アップしていきますので、チャンネル登録を宜しくお願いします!



医療法人八重瀬会
 オフィシャルチャンネル
 チャンネル登録
 お願いします!



この度、介護予防チームで作成した「転倒予防体操」が当院のYouTubeチャンネルで視聴できるようになりました。

私たち介護予防チームは日常業務だけでなく、地域住民の為に公民館に出向いて体操指導を行ったりしています。現在はコロナ禍でほとんど活動を行えない状況となっています。地域住民も活動を自粛している所が多く、身体が弱ってきた、前よりも動きにくくなっている等活動自粛による影響を多く聞かれるようになりました。地域住民の為に出来ることはないかと模索した結果、「転倒予防体操」のDVDを作成致しました。

初めての試みであり素人が作成したので至らない点が多いと思いますが、運動の内容は良いものとなっていますので是非御視聴頂けると幸いです。

今回視聴できるのは「転倒予防体操」ですが、「膝痛予防体操」も作成していますし、「腰痛予防体操」の作成も企画しています。今後とも応援して頂ければ幸いです。

[リハビリテーション科 理学療法士 天久拓哉]

検査台に乗って



同仁病院 副院長
外科部長
池村 富士夫

初めての全国緊急事態宣言でコロナ禍が少し落ち着いた頃、大腸内視鏡検査を受けたので、その顛末を書いてみます。

まず、検査を受ける前に、腸管洗浄液を2リも服用します。この前処置の成否は大切で泥まみれの暗闇で検査すれば、病変を見落としかねませんし、内視鏡の行き先が見えづらければ、検査自体が危くなります。

理解はしているけど、苦いでもなく、辛いでもなく、表現しづらい飲みにくさがあったとにかく私は飲みづらい。感じ方は人々なのは確かなのですが、自宅で服用して、2時間のところを3時間以上もかかり、飲んだ液がそのまま出てくるようになって、「よく頑張りました」と自分を褒めつつ、車を運転して病院へ。

受付をして検査室へ入ると、着替えや点滴の件を、スタッフが優しく案内してくれます。さっそく更衣室で、局所に穴の開いた検査着に着替えると、なんだか淋しくなって、後ろを振り返ってしまいました。当然誰もいません。

次に点滴を入れて、いよいよ検査台へ。足の元に小さなゴムシートが置いてあり、「何に使うのだろうか？」と考えていたら、Y医師が入ってきて、互いに挨拶して検査開始。Y先生の腕前は知っていますが、それにしても、スイスイと5分程で目的の盲腸まで到達したのは恐れ入りました。

謎のシートは、仰向けで足を組んだ際に、その上に置いた足が滑らないようにする工夫でした。おかげで、足を踏ん張らずに楽ちんで、リラックスしつつ、モニターに映る自分の検査画像を見ていました。

するとチラッとポリープが映ります。Y医師は「非常に小さいし経過観察ですね？」とコメント。しかし、私は思わず、「早く取

ってくれ！」と叫んでいました。「はいはい」と苦笑いで、あっさり、切除術を施行してくれましたが、全く痛みなく、ただの検査の一環にしか感じられませんでした。無事、検査と処置が終わり、看護師から「お疲れ様」と、一瞬、どこを拭こうか迷ったのですが、臀部用の暖かなおしぼりを手渡されて台を降ります。Y医師の説明を聞き、着替えて会計を済ませば、メインイベントは無事終了しました。

検査を受けて感じた事が、幾つかあります。

外科医の私に向かって「先生、術前処置の腸管洗浄液が飲めません」と訴える患者さんに、「リスクを下げるためです。飲みなさい。」と正論をかざして冷徹に言い放った態度を反省。

また、5ミリもない小ポリープでさえ、検査台に乗せられる立場になると、数倍の大きさに感じられて不安感が倍増する事も身をもって知りました。

最後に、患者さんに安心して検査を受けてもらうには、本流である医師の技術や最新機器を設けるだけでなく、検査環境の細やかな工夫、例えば足が滑らないようにするゴムシート、温かいおしぼり、トイレ、更衣室の使い勝手等、また、検査前から終了まで、患者の不安に寄り添うスタッフの気配りが大切である事を改めて理解しました。

前日の夜から昼過ぎまでの絶食で少し疲れましたが、処置台に乗った人を診る側から、逆の立場になって見えるものがあり、面白い経験でした。

年を重ねれば、あちこちガタがくる訳だし、正しい台の上での過ごし方の練習になったのかもしれない。

「楽しむこと」

放射線科 副主任 池原義人



私が同仁病院に入職してあつという間に4年が過ぎて、気が付けば働き方や周囲の人間関係にもだいぶ慣れてきたように感じます。

当院へ来る前の施設は、救急医療を24時間体制で行う急性期病院で、施設の規模や職員数も倍以上、放射線技師だけでも20名を超えていて、部署内のコミュニケーションも取りづらいう環境であったと思います。

そんな中、縁あって当院で働くこととなり、現在は八重瀬会の皆さんと共に仕事をさせていただいています。ここで勤めて思うこと、この規模ならではの落ち着きのあるアットホームな雰囲気、人見知りや控えめな私の性格にはあっていると感じながら過ごしています。

入職時の放射線科は、私を含めて技師5名と受付助手1名、すぐに顔と名前を覚えるほどの個性的メンバー。前の施設では中堅技師として多くの後輩たちと働いていましたが、ここでは私の同年が1人、後は年上の方々で久しぶりに新人の若手技師の気分を味わいました。

当時、私の年齢は人生の折り返しを迎えた40歳、部署の高めの平均年齢を下げるほどでもなく、あと必要なのは若い人のエネルギーだと感じていました。そして、嬉しいことに3名の新卒の技師を採用、残念ながらそのうち1名は今年2月に退職してしまいました。現在では20代、2名が一員に加わり、技師7名と受付1名、今までは無かった若い世代の話題や感覚が部署の雰囲気明るく変化させてくれています。

しかし、私にとつてこの4年間は順調であつたわけではなく、今までの経験を活かした業務の効率化や教育指導のやり方が、皆を困惑させた事もあり人間関係がなかなか上手くない時期がありました。

その度に私自身も悩み考え、反省を繰り返す日々…。そして、皆で何度

も話し合い、考え、時には個人で話し合い、少しずつではありますが、お互いを知り理解し合う期間であつたのかと思います。

現在は、以前に比べると皆で協力するチーム意識が育ち、業務の効率は良くなってきたと実感しています。その甲斐あつてか私の体重は5kg減に。久しぶりに会う知人には最近痩せた心配されますが、前向きに捉える性格と理解を示してくれる仲間がいることで意外とモチベーションは維持できています。

最近になって気付いたのですが、私の強みは「楽しむ事と無理をし過ぎない事」だと思います。家族以上に時間を共にする仲間だからこそ、自分が成長できる環境とチームワークを作り、仕事に対する遣り甲斐を感じる事が大切だと考えています。

人と関わるのでどうしても気持ちの浮き沈みはありますが、気持ちを前向きにコントロールする事が楽しむ為には必要だと思っています。

当法人のモットーに「May I help you?」掲げよう。私自身は周囲の方々から、安心と信頼感を与えて後輩たちからも慕われる人になれたらと憧れる事があります。仕事の姿勢もそうですが生き方そのものに、そのメッセージを照らし合わせてできることは何なのかを自分と向き合っていきたいと思っています。



外来診療体制表 [2021年4月1日より大幅な変更となります]

予…予約制

診療科		日	月	火	水	木	金	土
内科	午前	当番制 予 内視鏡センター	粟國 克己 山城 惟欣 真榮平 直也	田寺 修一 赤嶺 良光 館 一男	休 診 日	田寺 修一 山城 惟欣 増田 昌人	渡久地 史明 赤嶺 良光 粟國 克己 (第2・4) ☆浦添総合病院 (第1・3・5)	渡久地 史明 館 一男 予 桑江 紀子 (腎外来含む)
	午後		赤嶺 良光 館 一男	粟國 克己 渡久地 史明 奥村 和也		渡久地 史明 真榮平 直也	田寺 修一 (禁煙外来含む) 館 一男 (糖尿病外来含む)	赤嶺 良光 前里 輝 奥村 和也
小児科	午前	関口 晴之	関口 晴之 野口 莚子	野口 莚子 予 大宜見 義夫 (漢方・心理外来含む)		関口 晴之 野口 莚子	関口 晴之 野口 莚子 (第4除く) 予 大宜見 義夫 (第4) (漢方・心理外来含む)	関口 晴之 野口 莚子 (第4) 予 大宜見 義夫 (第4除く) (漢方・心理外来含む)
	午後		関口 晴之 野口 莚子	野口 莚子 予 大宜見 義夫 (漢方・心理外来含む)		関口 晴之 野口 莚子 (女性漢方専門外来含む)	関口 晴之 野口 莚子 (第4除く) 予 大宜見 義夫 (第4) (漢方・心理外来含む)	関口 晴之 野口 莚子 (第4) 予 大宜見 義夫 (第4除く) (漢方・心理外来含む)
外科	午前	当番制	玉城 守	池村 富士夫		山内 英樹 知花 朝美	玉城 守	森山 直樹
	午後		知花 朝美	玉城 守		☆琉球大学	知花 朝美	池村 富士夫
整形外科	午前	外科での対応 (専門医不在)	山内 裕樹 島川 朋享	比嘉 清志郎 高桑 拓也		高桑 拓也 (第2・4・5) 原 憲司 (第1・3) 島川 朋享	当真 孝	山内 裕樹 比嘉 清志郎(輪番制) 玉城 雅史(輪番制)
	午後		比嘉 清志郎 予 再生医療外来	山内 裕樹		照屋 徹	島川 朋享	高桑 拓也
泌尿器科	午前		予 謝花 政秀	予 謝花 政秀		予 宮里 朝矩 名城 文雄	予 宮里 朝矩 予 知念 善昭	予 謝花 政秀 芦刈 明日香 (第1・3・5)
	午後		外科での対応 (専門医不在)	外科での対応 (専門医不在)		予 知念 善昭 名城 文雄	予 宮里 朝矩 ☆琉球大学	古謝 将之
皮膚科	午前	外科での対応 (専門医不在)	菅野 美紀	菅野 美紀	外科での対応 (専門医不在)	菅野 美紀	外科での対応 (専門医不在)	
	午後		外科での対応 (専門医不在)	外科での対応 (専門医不在)	外科での対応 (専門医不在)	外科での対応 (専門医不在)	外科での対応 (専門医不在)	
形成外科	午前							
	午後			非常勤医当番制 (立津/石原)		非常勤医当番制 (立津/石原)		
歯科 口腔外科 ※完全予約制	午前	当番制	吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	※手術日	吉田 誠 園谷 智之	
	午後		吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	

外来受付時間

■月・火・木・金・土 8:30~12:00/13:30~17:00
 ■日 8:30~12:00 ■水曜・祝祭日 休診
 ■お問い合わせ 医療法人八重瀬会 同仁病院 098-876-2212(代)

電話予約

泌尿器科 受付専用:098-963-8555
 歯科 受付専用:0120-68-0469
 口腔外科 直通:098-876-4357

発行者



医療法人八重瀬会 同仁病院

企画室 広報誌制作チーム

〒901-2133 沖縄県浦添市城間1-37-12
 TEL 098-876-2212 FAX 098-876-4209



■編集後記

3月は旅立ちの季節ですね。卒業や退職などで淋しい気持ちになりますが、4月は新たな出会いの時期でもあります。新年度、気持ちも新たに頑張りましょう！ [比]



医療法人八重瀬会 facebookページ

